

◆ 第3回都市公園指定管理者選定委員会議事録

日時 平成25年11月5日(火) 午後2時から午後3時20分

場所 鎌倉市役所 第1委員会室

出席者 委員：輿水委員長、飯塚副委員長、伊藤委員、小林委員、飯田委員

事務局：館下担当課長、新倉課長補佐、大前職員、飯泉職員

委員長 只今より第3回鎌倉市都市公園指定管理者選定委員会を始めさせていただきます。お手元の会議次第(案)に基づき、進めたいと思いますがよろしいでしょうか。

……………意義なし……………

それでは、第3回選定委員会の議事録の確認について事務局より説明をお願いします。

事務局 議事録につきましては、事前に事務局より各委員に送付いたしましたが、訂正箇所等、ご意見はありませんでした。

委員長 それでは、議事録について各委員の方々に事前にご確認をしていただいたということによろしいでしょうか。

……………意義なし……………

それでは、「笹田公園指定管理者の候補者の決定について」の審議に入りたいと思うのですが、その前に各委員の採点の集計結果が出ていると思いますので、その結果を事務局から報告願います。

……………事務局報告……………

委員長 事務局からの説明で何かご質問またはご意見がありましたらお願いします。

■委員 地域との連携という項目が他の項目に比べて低い評価であるということを、三菱にきちっと伝えてください。

委員長 今後の流れとしては、この採点された評価点、これを伝えてどういう流れになるのですか。

事務局 本日、指定管理者の候補者を決定し、委員会の意見を添えて市長に報告します。

委員長 指定管理者にはどう知らせるのですか。

事務局 市長名で各候補者に通知します。合計点と委員会の提言も併せて通知します。ホームページには、合計点のみ公開します。

委員長 各審査項目の平均点も伝えたほうが良いと思うのですが。

副委員長 その上で今日までの議論なのですが、平均点の低いものは相当な努力を必要とすることを応募者に伝える必要があります。

事務局 通知文とは別に伝えます。

委員 地域との連携という欄の“地域”という意味について、これはなにをさしているのか。自治会との連携はとっているようですが。もっと広い意味だと思うのですが。

委員長 ここで言う“地域”とは、町内会などとの連携だけでなく、利用者を中心としてサービスを提供すべきということですね。

副委員長 ここでいう地域とは行政域全部ではないかと思います。概念の整理をもう一度し直せば、おひざもとの地域というのはもちろん、気を配らなければならないところ。近隣の方たちはスタッフと日常的に顔を合わせるし、当然コミュニティーはしっかりしてなければなりません。鎌倉市に企業本体の支店があって、手を挙げてサービスを担えますと言っている以上、公園を利用する方は市域全体ですから、そういう方とのコミュニティーを発展させること、そういうものまで地域との連携と考えれば、期待に達していないことがこの評価につながったと思います。プレゼンにきていた、あの若い人にもっとがんばっていただきたいという期待値を込めて伝えて下さい。

委員長 地域との連携について。町内会、利用団体、市民全員、それに対するサービス、そういう言い方になりますか。

委員 笛田公園は野球場やテニスコートがあるから運動をやっているのだろうけれど、それ以外のことは、何をやっているのか、鎌倉市民でありながら知りません。ここでどういうことがおこなわれているのか、何も情報が入ってきません。見ないのがいけないのかもしれませんが、もっといろいろな人に知らせる方法があったのではないかと思います。

委員長 次の自主事業の展開について、意見ををお願いします。

委員 平日は弁当の販売を行っていますが、土日は販売していません。土日に販売すれば、売り上げはもっと伸びると思います。

委員 弁当をやっているから、ただそれを持ち込むだけでなく、何か自分たちで新しく作るような、公園を活性化するために何をやったらいいか考えてもいいと思います。

副委員長 他の公園の指定管理者で、造園界でも大手と言われていて、三菱さんよりもサービス業が向いていると思われている企業でも、自主事業というものは展開しにくいようです。本来鎌倉市ではできないものを提案して笛田公園が活性化してくるだろうという期待が大きかった。たとえば私の知っている公園では、3年間で700ぐらいの提案をしてきているが、数だけどんどんやってという風に映ってしまう。たとえば尺八がうまい人を呼んで公園の一角で尺八音楽会を開いても、それ一回で終わり。なんでもやってくるが、魅力がありません。三菱さんは、今回のプレゼンが3回目で、プレゼンの中で自主という言葉はたくさん出てきましたが、プロデュース能力というのは演出だから、「やってみておも

しろかった」というのがないと。

委員長 自主事業をやって、もし利潤が出たら、市に収める必要があるのですか。

事務局 指定管理者の利益になります。三菱は、収益を伴うものを自主事業と考えていたようで、利益を伴わなくても利用促進につながるものは自主事業になりうることは伝えました。

副委員長 自主事業というものは、指定管理料以外のものでどう努力して、管理のための必要な活動費をどう捻出するかということ、そちらばかり大きくなって、そういうことができる施設、たとえば、美術館など他はできるのですよ。今までにない印刷物や、何かを作って売るとかできる。だけど、公園事業など特別な施設になってくると、自主事業というものが限られてきます。公園では利ぎやが採れそうなものは、弁当とかそういうものしか出てこない。3回目のここで一度自主事業とは何だということ整理しておかなければいけない。この公園を使われる2万人～5万人の施設利用の方々にとっての自主事業とは何なのか。その点を整理して評価をするようにしないと、自主事業はどうしてもお金の話に転化されてしまうのではないのでしょうか。

委員 公民館や芸術館というところでしたら、いろいろ自主事業はたくさんあるかもしれないけれど、公園での自主事業はすごくむずかしいのかなと。

副委員長 総合公園や50～100ha ぐらいの県営レベルの公営公園では、コンサートやいろいろなユーズは考えられるが、笛田のように野球場、サッカー場、テニスコートがあってとなると、空間はこれしかないわけで、この場所でそれ以外のことを考えるのが自主事業なのです。テニスコートならテニスだけで稼働率を高めるとなると、1年365日と決まっていて、雨の日は出来ないの、日数にも限界があり難しい。野球場だって、朝、昼、ナイターとやっても、一日三回と限られてしまっている。これを打破してこの野球場で野球以外の、たとえば盆踊りとか、地域の人たちが望んでいる、やりたがっていることを、私たちグループとしても協力するから、野球場で大ゲートボール大会をやりましょうとか、新しい考えを出して何か打破しないと。スポーツ公園は使い勝手が決まっているからクラッシュできません。

委員 施設利用が限定されているので、難しいところですね。

委員長 要するに公園利用者が笛田公園に期待する、求めるサービスを自主事業として着実に展開することが必要ということですね。

副委員長 審査項目について、利用者サービスの向上、利用促進の方策、地域との連携これらの項目は関連している。グランドメンテナンスを工夫したら稼働率が高まったというところは高く評価しています。そういうところが自主事業の展開とか、利用促進に繋がってくるのに、それ以外に展開がありません。しかし、三菱以外のどの団体がやっても、運動施設公園は難しいケースだと思います。公園施設としては特化されたものを、それ以外の目的で使用することはスポーツに対する理解が必要。運動以外のことでグランドを使用すればグランドが傷むけれど、それを次の機会に直せばいいという腹のくくりが出来ないのは、三菱だからできないのではなくて、他のグループでもできないと思います。発注者側が、そのことに対し、柔軟な運用できるかどうかの方が大事なところですよ。

委員長 では、各審査項目、点数が出ておりますので、審査結果を厳粛に受け止めてサービスの向上、地域との連携によりいっそうの努力をしてほしい。以上で三菱電機ライフサービスを笛田公園指定管理者の候補者として選定するという事を市長に報告する。ということでよろしいでしょうか。

委員了承

委員長： ありがとうございます。それでは、三菱電機ライフサービス株式会社湘南支社を笛田公園の指定管理者の候補者に決定いたします。なお、選定委員会の結果については、委員会からの提言も併せて、すみやかに各応募者に通知するようお願いいたします。

委員長： 続きまして、「笛田公園を除く都市公園指定管理者の候補者の決定について」の審議に入りたいと思いますが、その前に各委員の採点結果の報告を事務局よりお願いします。

……………事務局報告……………

委員長 事務局からの説明で何かご質問またはご意見がありましたらお願いします。

■委員 収支計画について、申し上げたい。公園協会さんはPDCAをまわすということを、強調されていますが、Pを実行するための収支計画が5年間、人件費同じ、経費も同じ、人件費は100円でも上がったりがったりするはずなのにずっと同じです。そういうものがあるのでしょうか。それは財団法人として、鎌倉市役所に従属していただけるから、そんなに力を入れる必要がないのではとしか思えません。

副委員長 サービスの低下とか。

■委員 サービスの低下か、どうか。そういうところに甘さがあります。

委員長 公園管理費はこうなっているから、この範囲でやりなさいと言っているのですか。

事務局 協定締結時に5年間の指定管理料の上限を決めています。財政事情で予算は年々減って来ていますが、維持管理水準は下げるわけにはいきませんので、当然、日常生活に直結した草刈とか利用者の安全に関わる遊具の点検は、最優先で、その他の作業は自主的に優先順位をつけて、やっています。

副委員長 大きな改善点としては、プレゼンのやり方がうまくなった事。パワーポイントに自分たちの活動から得た写真、コンテストでの写真を多用し、過去2回に比べてやりたいことが上手く伝わっていました。また、協会が多くのボランティアに支えられ、彼らとの関係が上手く展開していることが、利用者の満足度につながっていることが高く評価されました。しかし、欠けているものもある。それは人材、健在な収支など。これが何をさすのかというと、組織ですよ。30%しかプロパーでない。そのプロパーがどれだけ育っているのか、ということを表に出さないと、その組織はだめだと思う。プレゼンのやり方はよかったが、みな、強面でサービス業の顔ではない。公園管理をやっていることの喜びが感じられなかった。そういうところが大きな問題ですよ。もっと脱皮しなければ。

委員 笹田に手を挙げなかったのが理解できません。前回応募したのに、なぜ今回は応募しなかったのか。なぜ公園協会として、名乗っていないながら、実績がありながらなぜそこに応募しなかったのか。あきらめではないか、そこに収支計画を5年も同じものを出しておけばいいという、そんな気持ちがあったとしたら、組織としてはだめ。失格。ある程度の攻めの姿勢がなければ。

副委員長 公園協会のプロパーの中には、もっとやりたいと思っている人がいるだろうから、そのような人を前面に出してあげられるような空気が感じられなければいけません。そこが三菱さんとの違い。組織の硬直さとか、頑なさというか、そういうところが見受けられます。ボランティアの方々は、数100人いて、皆さん、嬉々としてやって、やり方も一工夫してその成果として綺麗なできばえで、彼らが活動しやすい環境は作ってくれているだろうと言う気はします。それはすばらしい。ボランティアさんとの軋轢、作業に対する認識のずれなどはどこでも起っていて、このように上手くいっている例というのはそうはない。その点は、褒められるべきです。このボランティアとの関係は、プロパーの力が大きいと思う。しかし、プロパーの提案を受け入れる姿勢が見られない。その点は、協会の課長さんなどの管理職に問題があるのではないのでしょうか。

委員長 プレゼンは綺麗でわかりやすかったが、それだけが綺麗にまとめられていただけで、笹田公園を取りに行くという意欲が感じられなかった。人を使って人材の育成をして、それを活用し、収支計画の中にプランをだして、公園管理をしていくことが必要で、この点を、どう伝えるか。

副委員長 安全管理のポイントがひくいのでは。ボランティアなどの不特定多数の任意の方々に対する安全管理がどうなっているのか。また、直営率が上昇する中、作業の不具合により生じた事故等に関する対応等、その点に対する安全管理意識が足りないと思います。

委員 PDCAが、上手く回っていない。まずは、しっかりしたプランを。

委員長 鎌倉市に依存しているという形を脱却して、きちんと収支計画を示して指定管理者としての経営のあり方を表して欲しい。具体的にどうするか。公園協会でも考えていただきたい。

副委員長 人材の育成ということ。有資格者がたくさんいると思うが、資格を持っていれば良いということになりかねません。その能力をどう使っていくか、しっかりと機能しているか。運用に活かしていくことが大事です。

委員長 では笹田公園を除く都市公園指定管理者として、鎌倉市公園協会を候補者として市長に推薦する。候補者には、提言を含めて通知する。ということでしょうか。

……………委員了承……………

委員長 ありがとうございます。それでは、公益財団法人鎌倉市公園協会を「笹田公園を除く都市公園指定管理者」の候補者に決定いたします。事務局からまとめをお願いします。

事務局 まず、「笹田公園」については、公園の活性化につながるような自主事業を着実

に展開していくこと。また、地域との連携については、近隣町内会だけでなく利用者団体、鎌倉市域全体も含めた広域的な連携を考えること。また「笛田公園を除く都市公園」については、鎌倉市から自立した新しい管理者像を示すこと。また、人材を育成し、その人材を上手く活用すること。また、硬直化した収支計画を改善して、今後の収支計画に活かしていくことをそれぞれの候補者に伝えます。

委員長 選定委員会の結果については、委員会からの提言も併せて、すみやかに各応募者に通知するようお願いします。

委員長 それでは、本日の委員会については、閉会といたしますが、事務局より何かあればお願いします。

事務局 閉会のあいさつ（館下課長）

委員長 委員の皆様、事務局の方々、ご苦労さまでした。これにて、都市公園指定管理者選定委員会を閉会します。